



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 大剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 松田 将 (TEL) 052-661-3811  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	51,103	0.1	923	△65.9	1,113	△57.2	1,275	△26.4
2025年3月期	51,047	△24.7	2,704	△74.1	2,599	△74.6	1,731	△75.7

(注) 包括利益 2026年3月期 2,432百万円(60.6%) 2025年3月期 1,514百万円(△81.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	47.08	—	1.7	1.3	1.8
2025年3月期	63.95	—	2.3	2.9	5.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	84,579	75,736	88.6	2,767.08
2025年3月期	84,565	76,022	89.0	2,779.65

(参考) 自己資本 2026年3月期 74,963百万円 2025年3月期 75,279百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△5,839	7	△2,750	12,856
2025年3月期	21,525	△9,091	△3,011	21,439

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	—	50.00	—	51.00	101.00	2,735	157.9	3.6
2026年3月期	—	50.00	—	54.00	104.00	2,817	220.9	3.7
2027年3月期(予想)	—	56.00	—	57.00	113.00		340.1	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,400	30.7	100	△82.1	200	△69.4	100	△77.4	3.69
通期	69,600	36.2	1,200	30.0	1,500	34.7	900	△29.4	33.22

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	28,000,000株	2025年3月期	28,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	908,678株	2025年3月期	917,716株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	27,088,541株	2025年3月期	27,080,219株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付資料14ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	47,501	0.4	342	△83.9	562	△72.5	892	△35.9
2025年3月期	47,335	△26.5	2,124	△78.2	2,042	△78.7	1,392	△79.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	32.94		—					
2025年3月期	51.43		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%		円 銭	
2026年3月期	82,365		68,438		83.1		2,526.20	
2025年3月期	81,722		69,743		85.3		2,575.24	

(参考) 自己資本 2026年3月期 68,438百万円 2025年3月期 69,743百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	28,600	33.2	△100	—	0	△100.0	0	△100.0	0.00
通 期	66,200	39.4	700	104.6	900	60.0	600	△32.8	22.15

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内鉄鋼需要は、全体的に低調に推移しました。当社の主需要先である産業機械・建設機械向けは、外需に底打ち感が見られるものの本格的な回復には至らず、建築向けは慢性的な人手不足や資材高騰を背景に工期遅れや計画見直しが相次ぎ需要は低迷しました。

このような環境のもと、前期の溶鋼漏れ事故から稼働再開した新電気炉の安定操業と生産性の改善、積極的な営業活動による受注の取り戻しに努めたものの、市況の悪化により販売価格が下落した影響で、利益は大きく減少しました。

その結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高は511億3百万円と前連結会計年度に比べ5千6百万円、0.1%の増収となりました。経常利益は11億1千3百万円と前連結会計年度に比べ14億8千6百万円、57.2%の減益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は12億7千5百万円と前連結会計年度に比べ4億5千6百万円、26.4%の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、鉄鋼市況の悪化により厚板の販売価格が前期を大きく下回ったものの、溶鋼漏れ事故から復旧し生産・受注活動が正常化したことで販売数量は前期を上回りました。一方、販売価格の下落が鉄スクラップ価格の下落を上回りメタルスプレッドが縮小したことから、利益は前期を下回りました。その結果、売上高は483億4千6百万円と前連結会計年度に比べ4億1千9百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は5億4千7百万円と前連結会計年度に比べ17億4千2百万円の減益となりました。

#### (レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房用グリスフィルターのレンタル枚数積み上げと価格改定の実施、広告看板制作の受注増加により、売上高は7億8千5百万円と前連結会計年度に比べ3千8百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は1億2千2百万円と前連結会計年度に比べ4千1百万円の増益となりました。

#### (物流事業)

物流事業につきましては、危険物倉庫の取扱量減少と人件費をはじめとする諸コストの上昇により、売上高は5億3百万円と前連結会計年度に比べ6千5百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は1億1千4百万円と前連結会計年度に比べ5千7百万円の減益となりました。

#### (エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、設備工事の受注減少に加え、前期計上の大型案件が剥落したことにより、売上高は14億6千8百万円と前連結会計年度に比べ3億3千7百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は6千6百万円と前連結会計年度に比べ3千6百万円の減益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債及び純資産状況

## (資産の部)

流動資産は460億1千8百万円で、前連結会計年度末より5億6千1百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、仕掛品、商品及び製品が増加したものの、現金及び預金、有価証券が減少したことによるものです。

固定資産は385億6千万円で、前連結会計年度末より5億7千5百万円の増加となりました。その主な要因は、投資有価証券が減少したものの、建設仮勘定、機械、運搬具及び工具器具備品、退職給付に係る資産が増加したことによるものです。

## (負債の部)

流動負債は78億3千7百万円で、前連結会計年度末より2億9千4百万円の増加となりました。その主な要因は、未払金、未払消費税等が減少したものの、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

固定負債は10億5百万円で、前連結会計年度末より5百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が減少したものの、繰延税金負債が増加したことによるものです。

## (純資産の部)

純資産は757億3千6百万円で、前連結会計年度末より2億8千6百万円の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払に伴い利益剰余金が減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は128億5千6百万円となり、前連結会計年度末より85億8千2百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による支出は58億3千9百万円(前期は215億2千5百万円の収入)となりました。

主として、仕入債務の増加23億3千5百万円、減価償却費の計上21億5千9百万円などの収入があったものの、売上債権の増加57億6千8百万円、棚卸資産の増加50億8千3百万円などの支出があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による収入は7百万円(前期は90億9千1百万円の支出)となりました。

主として、有形固定資産の取得42億6千5百万円、投資有価証券の取得29億1千3百万円などの支出があったものの、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還86億3百万円、定期預金の払戻35億円などの収入があったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は27億5千万円(前期は30億1千1百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払27億3千7百万円などの支出があったことによるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	84.2	82.9	82.1	89.0	88.6
時価ベースの自己資本比率(%)	30.5	74.2	76.6	67.6	77.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	1.5	1.2	0.2	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	1,507.3	600.6	2,201.5	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1)いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2)株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3)キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4)有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(注5)2022年3月期及び2026年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

次期のおが国経済につきましては、力強さを欠くものの緩やかな回復が期待される一方で、中東情勢の混迷に伴う原油価格の上昇による内外経済への影響や中国経済の不動産投資の低迷や若年失業率の高止まりによる雇用不安など、先行きは不透明な状況が続くと見込まれます。

国内厚板市場は、資材価格高騰や人手不足による建築需要への影響が継続しているものの、生産用機械や汎用・業務用機械の生産が増加し、回復傾向にあります。一方、主原料である鉄スクラップにつきましては、国内相場は当期末から引き続き高値水準で推移しており、国内・海外相場や為替の影響を受け変動することから、その動向には注視する必要があります。また、エネルギー価格についても中東情勢の混迷により高騰しており、厳しい経営環境が継続すると予想されます。そのような諸コストの上昇を受け、高炉メーカーをはじめ各社は販売価格の値上げを進めており、厚板市況につきましては高値水準で推移することが見込まれます。

このような環境のもと、当社及び当社グループは、新電気炉の性能を發揮した効率的な操業とコストダウンの実現、CO<sub>2</sub>排出量の削減をはじめとした環境負荷低減への取り組み、品質の更なる向上を進めるとともに、お客様の多様なニーズに応える高品質な製品を市場に安定的に供給することで、企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

以上の状況を踏まえ、次期の業績予想につきましては、連結売上高696億円(前連結会計年度比36.2%増)、連結営業利益12億円(前連結会計年度比30.0%増)、連結経常利益15億円(前連結会計年度比34.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益9億円(前連結会計年度比29.4%減)を見込んでおります。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、安定的な配当に意を払いつつ、業績に見合った弾力的な配当を実施していくことを基本方針としており、中期経営計画において安定配当と成長による増配を両立した配当として「自己資本配当率(DOE)3.5%以上」を示させていただいております。

当期の期末配当金につきましては、資本政策の見直しの一環として期末配当金を引き上げることとし、1株当たり54円にさせていただく予定であります。これにより当期の年間配当金は、中間配当金50円と合わせて1株当たり104円となる予定です。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金56円、期末配当金57円の年間配当金113円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は日本国内を中心としていることなどから、日本基準を採用することとしております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,441	9,658
受取手形及び売掛金	7,988	13,321
電子記録債権	2,324	2,760
有価証券	12,490	9,078
商品及び製品	1,506	3,488
仕掛品	756	4,325
原材料及び貯蔵品	3,365	2,898
その他	706	487
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	46,579	46,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,456	6,159
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	12,904	13,373
土地	2,316	2,085
建設仮勘定	2,854	3,404
その他（純額）	1	0
有形固定資産合計	24,534	25,024
無形固定資産		
169	169	168
投資その他の資産		
投資有価証券	12,325	11,765
退職給付に係る資産	404	786
繰延税金資産	136	132
その他	417	686
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	13,281	13,368
固定資産合計	37,985	38,560
資産合計	84,565	84,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,652	5,784
電子記録債務	—	204
未払金	2,496	1,055
未払法人税等	75	124
未払消費税等	430	36
賞与引当金	404	348
役員賞与引当金	15	13
災害損失引当金	105	—
その他	362	270
流動負債合計	7,543	7,837
固定負債		
役員退職慰労引当金	15	15
退職給付に係る負債	697	98
繰延税金負債	128	791
その他	157	100
固定負債合計	999	1,005
負債合計	8,543	8,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	2,869	2,880
利益剰余金	65,189	63,728
自己株式	△775	△767
株主資本合計	73,190	71,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,883	2,446
退職給付に係る調整累計額	204	768
その他の包括利益累計額合計	2,088	3,215
非支配株主持分	743	772
純資産合計	76,022	75,736
負債純資産合計	84,565	84,579

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	51,047	51,103
売上原価	43,878	45,318
売上総利益	7,169	5,784
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	2,139	2,734
役員報酬及び給料手当	1,105	1,051
賞与引当金繰入額	137	109
役員賞与引当金繰入額	15	13
役員退職慰労引当金繰入額	3	4
退職給付費用	64	65
減価償却費	151	168
その他	846	714
販売費及び一般管理費合計	4,464	4,861
営業利益	2,704	923
営業外収益		
受取利息	67	136
受取配当金	167	194
受取賃貸料	72	76
仕入割引	2	2
雑収入	42	34
営業外収益合計	353	444
営業外費用		
支払利息	9	9
固定資産処分損	419	215
雑損失	28	28
営業外費用合計	457	253
経常利益	2,599	1,113
特別利益		
投資有価証券売却益	105	482
受取保険金	—	219
固定資産売却益	50	27
特別利益合計	155	730
特別損失		
災害による損失	319	—
特別損失合計	319	—
税金等調整前当期純利益	2,436	1,844
法人税、住民税及び事業税	580	406
法人税等調整額	78	132
法人税等合計	658	538
当期純利益	1,777	1,305
非支配株主に帰属する当期純利益	45	30
親会社株主に帰属する当期純利益	1,731	1,275

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,777	1,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△230	563
退職給付に係る調整額	△32	563
その他の包括利益合計	△262	1,126
包括利益	1,514	2,432
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,469	2,401
非支配株主に係る包括利益	45	30

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,907	4,713	66,463	△2,638	74,444
当期変動額					
剰余金の配当			△3,005		△3,005
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,731		1,731
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		14		5	19
自己株式の消却		△1,858		1,858	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,843	△1,273	1,863	△1,254
当期末残高	5,907	2,869	65,189	△775	73,190

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,114	237	2,351	698	77,494
当期変動額					
剰余金の配当					△3,005
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,731
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					19
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△230	△32	△262	44	△218
当期変動額合計	△230	△32	△262	44	△1,472
当期末残高	1,883	204	2,088	743	76,022

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,907	2,869	65,189	△775	73,190
当期変動額					
剰余金の配当			△2,735		△2,735
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,275		1,275
自己株式の処分		10		7	18
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10	△1,460	7	△1,442
当期末残高	5,907	2,880	63,728	△767	71,748

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,883	204	2,088	743	76,022
当期変動額					
剰余金の配当					△2,735
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,275
自己株式の処分					18
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	563	563	1,126	29	1,156
当期変動額合計	563	563	1,126	29	△286
当期末残高	2,446	768	3,215	772	75,736

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,436	1,844
減価償却費	2,044	2,159
災害による損失	319	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△105	△482
受取保険金	—	△219
固定資産処分損益 (△は益)	419	215
固定資産売却損益 (△は益)	△50	△27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△205	△55
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△55	△149
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3	△0
受取利息及び受取配当金	△235	△331
支払利息	9	9
売上債権の増減額 (△は増加)	16,769	△5,768
棚卸資産の増減額 (△は増加)	7,946	△5,083
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,418	2,335
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△208	△394
その他	△405	△394
小計	24,257	△6,345
利息及び配当金の受取額	224	324
利息の支払額	△9	△9
法人税等の支払額	△2,953	△390
法人税等の還付額	6	581
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,525	△5,839
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,000	△2,300
定期預金の払戻による収入	11,000	3,500
有形固定資産の取得による支出	△6,121	△4,265
有形固定資産の売却による収入	127	62
有価証券の取得による支出	△10,999	△2,400
投資有価証券の取得による支出	△5,209	△2,913
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	10,326	8,603
その他	△215	△279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,091	7
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△2,997	△2,737
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
リース債務の返済による支出	△12	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,011	△2,750
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,422	△8,582
現金及び現金同等物の期首残高	12,016	21,439
現金及び現金同等物の期末残高	21,439	12,856

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、当社と連結子会社である4社(明德産業株式会社、シーケー商事株式会社、シーケークリーンアド株式会社、シーケー物流株式会社)で構成されております。

「鉄鋼関連事業」は当社とシーケー商事株式会社で構成されており、主原料の鉄スクラップを仕入れ、電気炉による厚板鉄鋼製品の製造、販売をしております。

「レンタル事業」はシーケークリーンアド株式会社で構成されており、業務用厨房向グリスフィルターのレンタル事業及び広告看板事業を行っております。

「物流事業」はシーケー物流株式会社で構成されており、運送・荷役事業と危険物倉庫事業を行っております。

「エンジニアリング事業」は明德産業株式会社で構成されており、鉄鋼関連設備を中心とするプラントの設計・施工及び設備保全に関するエンジニアリング事業を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	47,926	746	568	1,805	51,047
その他の収益	—	—	—	—	—
(1)外部顧客に対する売上高	47,926	746	568	1,805	51,047
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7	15	232	586	842
計	47,933	762	801	2,392	51,889
セグメント利益	2,290	81	171	102	2,645
セグメント資産	53,022	1,250	2,017	1,841	58,131
その他の項目					
減価償却費	1,925	20	111	10	2,067
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,409	—	100	7	5,517

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	48,346	785	503	1,468	51,103
その他の収益	—	—	—	—	—
(1)外部顧客に対する売上高	48,346	785	503	1,468	51,103
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	16	297	742	1,071
計	48,361	802	800	2,211	52,175
セグメント利益	547	122	114	66	850
セグメント資産	64,530	1,328	2,378	1,937	70,175
その他の項目					
減価償却費	2,043	20	106	11	2,182
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,216	10	53	5	3,286

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	51,889	52,175
セグメント間取引消去	△842	△1,071
連結財務諸表の売上高	51,047	51,103

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,645	850
セグメント間取引消去	58	72
連結財務諸表の営業利益	2,704	923

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	58,131	70,175
セグメント間取引消去	△2,864	△3,588
全社資産(注)	29,298	17,992
連結財務諸表の資産合計	84,565	84,579

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の現金及び預金、有価証券であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	2,067	2,182	△22	△22	2,044	2,159
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,517	3,286	△37	△22	5,480	3,263

(注) 1 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 減価償却費は、のれんの償却額を含んでおりません。

3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,779.65円	2,767.08円
1株当たり当期純利益	63.95円	47.08円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—円	—円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎は以下のとおりであります。

## (1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	76,022	75,736
普通株式に係る純資産額(百万円)	75,279	74,963
差額の主な内訳(百万円)		
非支配株主持分	743	772
普通株式の発行済株式数(株)	28,000,000	28,000,000
普通株式の自己株式数(株)	917,716	908,678
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	27,082,284	27,091,322

## (2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,731	1,275
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,731	1,275
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	27,080,219	27,088,541

## (重要な後発事象)

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

## (1) 自己株式の取得を行う理由

当社は2026年2月3日、資本効率と企業価値の向上を図るため、余裕資本の一部を株主還元を活用することにより、2027年度末を目途に連結自己資本を700億円程度(2026年3月末連結自己資本749億円)まで引き下げる方針を決定いたしました。

この方針に基づき自己株式の取得を実施することで、株主価値の一層の向上を図るとともに、最適資本構成の実現を推進してまいります。

## (2) 取得に係る事項の内容

- ① 取得する株式の種類 当社普通株式
- ② 取得する株式の総数 900,000株(上限)  
(自己株式を除く発行済株式総数に対する割合3.32%)
- ③ 株式の取得価額の総額 1,700百万円(上限)
- ④ 取得する期間 2026年5月14日から2026年11月30日まで
- ⑤ 取得方法 東京証券取引所における市場買付

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,808	8,913
売掛金	9,098	16,017
有価証券	12,490	9,078
製品	1,504	3,486
原材料	1,937	1,483
仕掛品	600	4,227
貯蔵品	1,420	1,404
前払費用	71	28
その他	627	455
流動資産合計	44,559	45,095
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,854	4,633
構築物	749	742
機械及び装置	11,990	12,214
車両運搬具	41	180
工具、器具及び備品	759	859
土地	1,403	1,196
建設仮勘定	2,846	3,406
有形固定資産合計	22,646	23,232
無形固定資産		
ソフトウェア	144	113
その他	8	8
無形固定資産合計	152	121
投資その他の資産		
投資有価証券	12,074	11,439
関係会社株式	198	198
長期前払費用	70	75
前払年金費用	316	322
貸貸不動産	1,663	1,838
その他	42	43
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	14,364	13,916
固定資産合計	37,162	37,269
資産合計	81,722	82,365

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,800	5,339
短期借入金	4,530	5,573
未払金	2,704	1,400
未払費用	95	97
未払法人税等	—	34
未払消費税等	396	—
預り金	19	21
賞与引当金	297	238
災害損失引当金	105	—
その他	75	75
流動負債合計	11,025	12,780
固定負債		
退職給付引当金	821	669
繰延税金負債	38	438
その他	93	38
固定負債合計	953	1,146
負債合計	11,979	13,927
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金		
資本準備金	1,200	1,200
その他資本剰余金	1,669	1,680
資本剰余金合計	2,869	2,880
利益剰余金		
利益準備金	348	348
その他利益剰余金		
別途積立金	41,000	41,000
繰越利益剰余金	18,583	16,739
利益剰余金合計	59,931	58,087
自己株式	△775	△767
株主資本合計	67,932	66,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,810	2,330
評価・換算差額等合計	1,810	2,330
純資産合計	69,743	68,438
負債純資産合計	81,722	82,365

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	47,335	47,501
売上原価	41,398	42,766
売上総利益	5,937	4,734
販売費及び一般管理費	3,813	4,392
営業利益	2,124	342
営業外収益		
受取利息及び配当金	228	320
その他	257	263
営業外収益合計	485	583
営業外費用		
支払利息	14	17
その他	552	345
営業外費用合計	566	363
経常利益	2,042	562
特別利益		
投資有価証券売却益	105	482
受取保険金	—	219
固定資産売却益	50	—
特別利益合計	155	702
特別損失		
災害による損失	319	—
特別損失合計	319	—
税引前当期純利益	1,879	1,265
法人税、住民税及び事業税	404	226
法人税等調整額	82	146
法人税等合計	486	372
当期純利益	1,392	892